

## 令和3年度病害虫発生予察情報 第9号（12月予報）

群馬県農業技術センター  
環境部 発生予察係  
（病害虫防除所）  
TEL 0270-62-1059  
FAX 0270-20-8016

## 【予報の概要】

作物名	病害虫名	対象地域名	発生時期	発生量
施設野菜類	コナジラミ類	施設栽培地帯全域	—	並
トマト	疫病	施設栽培地帯全域	—	並
	灰色かび病	施設栽培地帯全域	—	並
イチゴ	うどんこ病	施設栽培地帯全域	—	並
	灰色かび病	施設栽培地帯全域	—	並
	ハダニ類	施設栽培地帯全域	—	やや多
	アブラムシ類	施設栽培地帯全域	—	並
ネギ	さび病	栽培地帯全域	—	並

（発生時期の—は連続発生）

## 【主な病害虫の発生予報】

### I) 施設果菜類

コナジラミ類	発生地域	発生時期	発生量
	施設栽培地帯全域	—	並

#### 1 予報の根拠

- (1) 現在までの発生量はトマトで平年並である。
- (2) 今後1か月の気象予報(12月2日発表)によると、平年と同様に晴れの日が多く、平均気温は高い確率50%である。

《発生しやすい条件：生育適温20～30℃で、乾燥条件の場合。》

#### 2 防除上注意すべき事項

- (1) タバココナジラミは、トマト黄化葉巻ウイルス(TYLCV)\*<sup>1</sup>、ウリ類退緑黄化ウイルス(CCYV)\*<sup>2</sup>を伝搬するので、発生に注意する。発病株を発見した場合は直ちに抜き取り、施設外へ持ち出して適切に処分する。
- (2) 施設の開口部は全て防虫ネット(目合い0.4mm以下が望ましい)を設置して、施設内への侵入を防止する。
- (3) 多くの植物に寄生するため、ほ場及び周辺の雑草は除去する。
- (4) 黄色粘着板を設置し、成虫の発生状況を把握しながら適期防除を行う。
- (5) 薬剤散布は幼虫が寄生している葉裏に薬剤が十分かかるように行う。また薬剤抵抗性の発達を防ぐため、同一系統薬剤の連続散布を避ける。
- (6) 抑制キュウリでは発生量がやや多く、次作への持ち越しを防止するため栽培終了後は株を枯死させ、施設を密閉して施設内の虫を餓死させる。

\*1 トマト黄化葉巻ウイルス(TYLCV)によるトマトの病害名：トマト黄化葉巻病

\*2 ウリ類退緑黄化ウイルス(CCYV)によるキュウリの病害名：キュウリ退緑黄化病

### II) イチゴ

ハダニ類	発生地域	発生時期	発生量
	施設栽培地帯全域	—	やや多

#### 1 予報の根拠

- (1) 現在までの発生量は平年並であるが一部でやや多い。
- (2) 今後1か月の気象予報(12月2日発表)によると、平年と同様に晴れの日が多く、平均気温は高い確率50%である。

《発生しやすい条件：生育適温20～30℃で、晴天が続き乾燥条件の場合。》

#### 2 防除上注意すべき事項

- (1) 発生量が高密度になると防除が困難となるので、早期発見及び早期防除に努める。
- (2) 薬剤散布は葉裏に薬剤が十分かかるように行う。また薬剤抵抗性の発達を防ぐため、同一系統薬剤の連続散布を避ける。
- (3) 天敵を導入しているほ場では、薬剤散布の際に天敵に影響の少ない薬剤を選択する。

## 【その他の病害虫の発生予報】

作物名	病害虫名	発生時期	発生量	特記事項
トマト	疫病	—	並	現在までの発生量は平年並。被害茎葉、果実は伝染源となるため速やかに除去し、施設外に持ち出して適切に処分する。
	灰色かび病	—	並	現在までの発生量は平年並。
イチゴ	うどんこ病	—	並	現在までの発生量は平年並。多発してからの薬剤散布では防除効果が劣るので、初期防除を徹底する。
	灰色かび病	—	並	現在までの発生量は平年並。
	アブラムシ類	—	並	現在までの発生量は平年並。
ネギ	さび病	—	並	現在までの発生量は概ね平年並であるが、一部地域でやや多いので注意する。

## 【今月の気象情報】

# 関東甲信地方 1か月予報

(12月4日から1月3日までの天候見通し)

令和3年12月2日

気象庁 地球環境・海洋部 発表

＜向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)＞

要素	地域	低い(少ない)	平年並	高い(多い)
気温	関東甲信地方	20	30	50
降水量	関東甲信地方	30	40	30
日照時間	関東甲信地方	40	30	30

### ＜特に注意を要する事項＞

期間の前半は気温がかなり高くなる可能性があります。

### ＜予想される向こう1か月の天候＞

平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

向こう1か月の平均気温は高い確率50%、降水量は平年並の確率40%、日照時間は少ない確率40%です。週別の気温は1～2週目は高い確率50%、3～4週目は平年並の確率40%です。

＜参 考＞ 前橋地方気象台観測平年値(12月)

	平均気温(°C)	降水量(mm)	日照時間(時間)
1半旬	8.2	5.1	30.6
2半旬	7.2	4.0	31.3
3半旬	6.4	3.3	32.2
4半旬	5.8	3.4	33.0
5半旬	5.2	4.0	33.8
6半旬	4.7	4.1	41.8

農薬の登録内容は随時変更されておりますので、防除薬剤については指導機関にご相談下さい。  
また、以下のホームページでも確認できますのでご利用下さい。

#### ◆ 農林水産省 農薬コーナー (農薬に関する様々な情報)

<http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/index.html>

#### ◆ (独) 農林水産消費安全技術センター (最新の農薬登録状況の検索や登録・失効農薬情報等)

<http://www.acis.famic.go.jp/index.htm>

#### ◆ 群馬県 農作物病害虫・雑草防除指針

<https://www.pref.gunma.jp/06/f0900064.html>

#### ◆ 群馬県農業技術センター 病害虫発生予察情報一覧

<https://www.pref.gunma.jp/07/p14210015.html>

#### ◆ ぐんま病害虫ライブラリー

<https://sites.google.com/view/g-byougai>



病害虫発生予察情報  
一覧はこちら！

